

(研究：様式13)

研究実施のお知らせ

研究課題名：精神科入院医療における医療ニーズの評価指標のユーザビリティについての研究

研究期間：承認を受けた日（令和4年2月）より令和4年3月末まで

研究責任者：宮田量治

山梨県立北病院では、上記課題名の研究を実施しています。

この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき、山梨県立北病院臨床研究倫理審査委員会で審査を行い、実施が承認されています。

今回の研究では、匿名化された患者さんの情報を研究に利用させていただきます。

研究の目的と意義

この研究は、精神科の入院医療における重症度の指標について、厚生労働省の研究班で作成した評価指標案の有用性（ユーザビリティ）を検討するものです。

精神科以外の診療科の入院医療については、患者さんの状態や医療内容をもとに、患者さんごとの医療ニーズを評価し、医療資源の適正配分のために活用しています。しかし、精神科入院医療については、そうした評価指標が存在しません。

そこで、令和2～3年度の厚生労働行政推進調査（障害者政策総合研究）事業「持続可能で良質かつ適切な精神医療とモニタリング体制の確保に関する研究」で、専門家が検討して精神科入院医療の医療ニーズの評価指標の案とその評価の手引きを作成しました。この評価指標の案を、精神科に入院していらっしゃる患者さんについて用い、その有用性（ユーザビリティ）を検討するのがこの研究です。こうした指標を実用化することで、精神科の入院治療で必要となる医療ニーズを適切に評価できるようになり、良質な医療の提供の促進に役立つことを目的としています。

研究の方法

連続する平日5日間について、評価指標の案にもとづいて対象者の病状を評価します。評価は、カルテなどの診療情報をもとに行いますので、通常の診療以上のことを行うわけではなく、また対象者に行っていただくことはありません。評価実施の結果と経験を共同研究機関で持ち寄り、評価指標の案の有用性（ユーザビリティ）を検討して、さらに案の改訂を進めます。

利用する試料・情報の項目

試料の利用はありません。通常の診療情報を利用し、研究対象者の看護度を個別の精神的症状や行動をそれぞれ4段階で評価します。

利用する者の範囲

当院の分担研究者と、共同研究機関（群馬大学 福田正人）の研究担当者が利用します。

外部への試料・情報の提供

研究に関する情報（評価項目の有用性に関するコメントと症状評価が番号で記入された評価用紙）は匿名化し、共同研究施設から研究代表施設である群馬大学に集約されます。この匿名化された情報は、さらに有用性の高い評価指標と手引き作成のために研究分担者間で共有されますが、その他の目的で研究対象者の個人データを、共

同研究施設を含め他の施設に提供することはありません。

個人情報の取り扱い

個人が特定される情報は共同研究機関に提出する際、匿名化します。当院内では、データ欠損値の確認などのため、評価用紙整理番号と対象者の照会表を作成しますが、この表は鍵のかかる保管庫で厳重に保管し、研究終了後はすみやかに廃棄します。

利益相反

この研究に関し利益相反はありません。

ご自分の記録がこの研究に用いられることを希望されない方は、対象から除外いたしますので以下の連絡先まで、ご連絡ください。

研究への協力を希望しない場合でも、診療上支障はなく、何の不利益を受けることもありません。

連絡（問い合わせ）先

地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立北病院

（所属）精神科医局 （氏名）宮田量治

〒407-0046

山梨県韮崎市旭町上條南割3314-13

電話：0551-22-1621（代）